



2020年10月28日

各 位

上場会社名 東リ株式会社
 代表者 代表取締役社長 永嶋 元博
 (コード番号 7971)
 問合せ先責任者 執行役員管理本部副本部長
 兼経理財務部長 荒木 陽三
 (TEL 06-6494-6691)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月19日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2020年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	40,000	△ 200	△ 100	△ 100	△ 1.63
今回修正予想 (B)	38,350	△ 475	△ 180	△ 100	△ 1.63
増減額 (B-A)	△ 1,650	△ 275	△ 80	—	
増減率 (%)	△ 4.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	43,972	353	504	572	9.28

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	89,000	1,900	2,050	1,350	22.06
今回修正予想 (B)	85,000	1,000	1,300	850	13.89
増減額 (B-A)	△ 4,000	△ 900	△ 750	△ 500	
増減率 (%)	△ 4.5	△ 47.4	△ 36.6	△ 37.0	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	94,701	2,382	2,639	2,059	33.49

修正の理由

1. 第2四半期累計期間

当第2四半期（累計）につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大により、緊急事態宣言解除後も経済活動の大幅な落ち込みが続き、特にオフィスや商業施設向けの需要が低調に推移したことにより、売上高は当初予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、事業活動が様々な制約を受ける中、販売促進に関わる費用などは減少したものの、物流コストの上昇や工場稼働率の低下などが影響し、営業利益、経常利益は当初予想を下回る見込みとなりました。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益は当初予想から変更はありません。

2. 通期

新型コロナウイルス感染症の収束時期は依然として見通せず、今後も収益環境は厳しい状況が続くと予想されます。そのような中、感染拡大防止対策を徹底したうえで、新商品を中心とした販売促進に注力するとともに、更なる原価低減活動を推進し、より一層の利益改善を図ってまいります。第2四半期累計期間までの進捗状況や足元の市場環境を踏まえ、通期予想を修正いたします。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上